

# 北九州紫川開発株式会社

## I 法人の概要（平成 31 年 4 月 1 日現在）

- 所在地 北九州市小倉北区室町一丁目 2 番 11 号
- 設立年月日 平成 11 年 5 月 24 日
- 代表者 代表取締役社長 下向 則好（令和元年 6 月 21 日就任）
- 資本金 100,000 千円
- その他資本金に準ずるもの 6,125,000 千円
- 北九州市の出資金 1,526,400 千円（出資の割合 24.5%）
- 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役員	9 人	0 人	3 人	6 人
常 勤	3 人	0 人	3 人	0 人
非常勤	6 人	0 人	0 人	6 人
職員	4 人	0 人	2 人	2 人

## II 平成 30 年度事業実績

当期におけるわが国経済は、輸出や生産の一部に弱さがみられるものの、雇用や所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり緩やかな回復傾向にある。

また、九州地域の個人消費も、天候要因等の影響で百貨店販売が一時期伸び悩んでいたものの高額品や化粧品を中心に全体として持ち直してきており、乗用車の新型車販売が好調のほか、コンビニエンスストア販売も堅調なことなどから、回復しつつある。

このような事業環境の中、当期は、リバーウォーク北九州開業 15 周年にあたることから、事業パートナーの福岡地所㈱や地権者で組織するリバーウォーク北九州管理組合法人とも連携し、様々な 15 周年記念イベントの実施やリバーウォーク北九州の情報発信のシンボルでもある大型ビジョンの更新などリバーウォーク北九州の集客と周辺の賑わいづくりに取り組んだが、小倉駅前コレットの閉店に見られる様な商環境の厳しい状況や芸術劇場の設備改修による長期クローズなどの影響もあり、リバーウォーク北九州の当期末場者数は、674 万人（前期比 94.8%）となった。

なお、今後の経営基盤強化を目的に、平成 31 年 2 月 14 日開催の臨時株主総会で資本金の額の減少決議を行い、資本金が 6,125 百万円減少し 100 百万円となった。

### (1) 事業の経過およびその成果

当期の売上高については、総収入は 1,670 百万円（前期比 99.8%）となった。

収益については、修繕費の減少や減資による事業税の減少により、営業利益は 160 百万円（前期比 165.0%）となった。また、有利子負債の完済により借入金利息も無くなり、経常利益は 160 百万円（前期比 172.9%）となったが、大型ビジョン等の更新による除去損が発生したことにより、当期純利益は 48 百万円（前期比 104.3%）となった。

(2) 会社が対処すべき課題

リバーウォーク北九州は開業から15周年を経過し、保有する熱源施設や駐車場施設なども今後更新時期を迎えるが、前期見直した中長期修繕計画に基づき、建物や付帯設備のメンテナンス・更新などを計画的に行い、お客様に当施設を安心して快適にご利用いただけるよう施設の適正な維持管理に努めていく。

なお、設備投資においては、減資により中小企業となったことで利用が可能となった補助金や設備投資促進税制なども積極的に活用していく。

一方で、北九州の賑わいの拠点にふさわしい新たな魅力を創出して集客増を図るため、施設の魅力アップに繋がるリニューアル投資には積極的に取り組むほか、北九州市が実施する小倉城周辺の活性化事業とも連動したインバウンド対応やキャッシュレス決済など多様化する決済手段への対応もリバーウォーク北九州全体で協力しながら、積極的に取り組む。

### Ⅲ 平成30年度決算

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

損益計算書

〔自 平成30年4月1日  
至 平成31年3月31日〕

(単位：千円)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 984,907】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 310,673】</b>
現金・預金	874,860	一年以内返済予定の長期借入金	90,000
営業未収入金	75,042	未払金	124,764
貯蔵品	18	未払法人税等	1,961
前払費用	21,638	未払消費税等	12,014
未収還付法人税等	10,756	預り金	706
未収金	2,590	前受収益	81,228
<b>【固定資産】</b>	<b>【 8,189,288】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【 1,836,627】</b>
(有形固定資産)	( 8,174,564)	長期借入金	765,000
建物	8,958,307	長期未払金	16,292
構築物	147,500	預り敷金	1,052,000
車両運搬具	6,504	繰延税金負債	3,334
工具器具備品	238,193	負債合計	2,147,301
土地	4,743,915	純資産の部	
減価償却累計額	▲ 5,919,856	<b>【株主資本】</b>	<b>【 7,026,894】</b>
(無形固定資産)	( 1,442)	(資本金)	( 100,000)
ソフトウェア	1,025	(資本剰余金)	( 6,125,000)
電話加入権	416	資本準備金	6,125,000
(投資その他の資産)	( 13,281)	(利益剰余金)	( 801,894)
長期前払費用	13,281	利益準備金	1,245
		(その他利益剰余金)	( 800,649)
		繰越利益剰余金	800,649
		純資産合計	7,026,894
資産合計	9,174,196	負債及び純資産合計	9,174,196

科目	金額	
売上高		
賃貸料収入	898,326	
管理費収入	772,401	1,670,727
売上原価		1,453,380
売上総利益		217,346
販売費及び一般管理費		57,196
営業利益		160,150
営業外収益		
受取利息	192	192
営業外費用		
支払利息	61	61
経常利益		160,281
特別損失		
固定資産除去損	87,402	87,402
税引前当期純利益		72,878
法人税、住民税及び事業税	15,841	
法人税等調整額	8,478	24,319
当期純利益		48,558

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示している。

#### IV 令和元年度予算

##### 収支予算書

〔 自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日 〕

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		
賃貸料収入	898,326	
管理費収入	769,977	1,668,303
売上原価		1,463,540
売上総利益		204,763
販売費及び一般管理費		54,570
営業利益		150,193
営業外収益		
受取利息	100	100
営業外費用		
支払利息	0	0
経常利益		150,293
税引前当期純利益		150,293
法人税、住民税及び事業税	65,121	
法人税等調整額	▲ 8,273	56,848
当期純利益		93,445

#### V 役員名簿

令和元年7月1日現在

役 職 名	氏 名	備 考
代表取締役会長	富 山 安 則	福岡地所(株) 監査役、(株)キャナルエンターテイメントワークス 代表取締役社長、福岡地所(株) 執行役員
代表取締役社長	下 向 則 好	
専務取締役	石 松 毅 彦	
取 締 役	小 原 千 尚	福岡地所(株) 執行役員
取 締 役	矢 野 輝 治	ラオックス(株) 取締役 国内事業本部本部長
取 締 役	笹 渕 賢 一	(株)福岡銀行 北九州本部 副本部長
監査役(常勤)	石 松 秀 喜	
監 査 役	佐 賀 浩	(株)日本政策投資銀行 九州支店 次長
監 査 役	下 田 圭 一	福岡地所(株) 執行役員 キャナルシティ博多 事業部長兼支配人